令和５年度　熊本県立人吉高等学校　五木分校　シラバス

教科	保健体育	科目（単位数）	保健（1）	学年	１年	類型	普通科

学習 目標	保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。 （1）個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 （2）健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。 （3）生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

期間	単元（学習内容）	評価基準【知識・技能】	評価基準【思考・判断・表現】	評価基準【主体的に学習に取り組む態度】	評価方法
【１学期】 ４月 ～７月	・日本における健康課題の変遷 ・健康の考え方と成り立ち ・ヘルスプロモーションと健康に係わる環境作り	・健康水準の向上，疾病構造の変化に伴い，個人や集団の健康についての考え方も変化してきていることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。	・原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。	健康の考え方について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察
	・健康に関する意志決定・行動選択 ・現代における感染症の問題 ・感染症の予防	・個人の知識，価値観，心理状態，及び人間関係などを含む社会環境が関連していることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。	・原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。	健康の考え方について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察
	・性感染症・エイズとその予防 ・生活習慣病の予防と回復 ・身体活動・運動と健康	・感染症のリスクを軽減し予防するには，衛生的な環境の整備や検疫，正しい情報の発信，予防接種の普及など社会的な対策とともに，それらを前提とした個人の取組が必要であること，エイズ及び性感染症についても，その原因，及び予防のための個人の行動選択や社会の対策について，理解したことを言ったり書いたりしている。	・健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。 ・感染症とその予防について，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。	現代の感染症とその予防について，課題の解決に向けた学習に自主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察
【２学期】 ９月 ～１２月	・食事と健康 ・休養・睡眠と健康 ・がんの予防と回復	・食事、休養、睡眠と、がんは，肺がん，大腸がん，胃がんなど様々な種類があり，生活習慣のみならず細菌やウイルスの感染などの原因もあることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。	食事、休養、睡眠やがんの予防について、自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。	・食事、休養、睡眠やがんの予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察
	・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康	・喫煙、飲酒や薬物乱用は，生活習慣病などの要因となり心身の健康を損ねること，が必要であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。	・喫煙，飲酒，薬物乱用の防止について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。	・喫煙，飲酒，薬物乱用について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察
	・精神疾患の特徴 ・精神疾患への対応 ・事故の現状と発生要因	・精神疾患は，精神機能の基盤となる心理的，生物的，または社会的な機能の障害などが原因となり，認知，情動，行動などの不調により，精神活動が不全になった状態であることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。	・精神疾患の予防と回復について，健康に関わる原則や概念を基に整理したり，個人及び社会生活と関連付けたりして，自他や社会の課題を発見している。	・精神疾患の予防とその回復について，課題の解決に向けた学習に自主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察
【３学期】 １月 ～３月	・交通事故防止の取組み ・安全な社会の形成 ・応急手当の意義と救急医療体制	・事故の発生には，周りの状況の把握及び判断，行動や心理などの人的要因，気象条件，施設・設備，車両，法令，制度，情報体制などの環境要因などが関連していることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。	・安全な社会づくりについて，自他や社会の課題の解決方法と，それを選択した理由などを話し合ったり，ノートなどに記述したりして，筋道を立てて説明している。	交通事故防止や応急手当について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察
	・心肺蘇生法 ・日常的な応急手当	・心肺停止状態においては，AED（自動体外式除細動器）の使用，及び方法や手順について，実習を通して理解したことを言ったり書いたりし，AED などを用いて心肺蘇生法ができる。	・応急手当について，習得した知識や技能を事故や災害で生じる傷害や疾病に関連付けて，悪化防止のための適切な方法に応用している。	心肺蘇生法や日常的な応急手当について，課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	【知識】ノート 【技能】観察 【思判表】ﾉｰﾄ・観察 【主体的】ﾉｰﾄ・観察

使用教材 （教科書・副教材）	教科書：「新高等　保健体育」（大修館書店） 副教材：「新高等　保健体育ノート」（大修館書店）
学習方法	指導に際しては、自他の健康やそれを支える環境づくりに関心をもてるようにし、健康に関する課題を解決する学習活動を取り入れて学習する。
評価について	①定期考査：主に「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価する。 ②保健体育ノート提出：：主に「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ③レポート提出（クロームブック）：主に「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ③授業態度：「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。